

2017年5月10日発行

# 鵬 鷲

HOSAI

「鵬」鵬は翼の中3,000里、一飛びで90,000里という伝説上の中国の鳥。そこで鵬（おおとり）が飛ぶ（=はるかなかなたの）空のことを言う。「際限のない」という意味でも使われる。私たち経済開発同友会の目指す活力ある八代づくりも、言わば際限のない努力を必要としますが毎年この機関誌を出す事によって一歩一歩目標に近付きたいものです。その願いを込めて誌名を「鵬鷲」と名付けました。尚、題字は本島小夜子先生にお願い致しました。



八代経済開発同友会  
(通巻第122号)

<http://www.goroyoka-yatsushiro.com>  
E-mail: [jimukyoku@goroyoka-yatsushiro.com](mailto:jimukyoku@goroyoka-yatsushiro.com)



## Dream it ! Do it ! Make innovations !

平成29年度 八代経済開発同友会

第54代 代表幹事 杉本隆之

昨年度はスタート時から熊本震災で大変な年でした。私は、この震災を受けて蒲島知事が言われるように創造的復興がなされることを祈願します。

単なる復旧ではない、経済的効果のある復興です。ここで、イノベーションを生み出さなければなりません。現代は少子高齢化、人口減少の中にあって、どうやって地方創生をしていくのか。例えば、オガールベース代表取締役の岡崎正信氏は、人口3万4000人弱の岩手県紫波町の駅前施設に年間80万人超の人が集まる仕掛けをつくりました。「消費を目的としない人を集める」「補助金に頼らない」という従来の常識からかけ離れたまちづくりのコンセプトです。又、宮崎県日南市油津商店街の木藤亮太テナントミックスサポートマネージャーは、就任3年で東京からIT企業9社を誘致し、商店街に20店舗を開店させました。衰退した商店街へ若者がチャレンジする新しい町に生まれ変わりつつあります。

そこで八代経済開発同友会も八代の未来を創造し、活力ある地域づくりのためにイノベーションを起こす提言をしたいと思います。

八代のあるべき姿を基に今年度の事業を3つ提案します。

一つ目は、八代新庁舎の建替えです。3年後に完成予定のこの事業は、震災補助金により総事業費の約85.5%が拠出されます。八代市長はじめ市議会議員の方々に、八代の50年後、100年後を考えた決断をして頂くようお願いいたします。ぜひ、「まちづくり拠点機能」を持つ本庁方式の集中型で、活気あるまちづくりを実現して欲し

いと思います。

二つ目は、八代妙見祭ユネスコ登録後のスタートの年として、八代妙見祭の献灯運動の推進をします。そして、ユネスコ登録の経済的効果を上げるような企画をします。例えば、妙見祭のお土産になるお菓子のコンペティション等の事業に取り組みたいと考えます。

また、今年1月八代にとって素晴らしいニュースが飛び込みました。大型クルーズ船の運航で世界シェア2位のロイヤルカリビアン社によるクルーズ船ターミナル等の建設です。

その規模は未定ですが、ここ3年以内に建設されます。さらに、熊本県による港の整備、バス駐車場の整備がなされます。まさに八代は人流と物流が大きく進展します。

三つ目として、人流面では、クルーズ船で70隻、年間に30万人以上の方が来られる準備を整える必要があります。物流の面からは、将来的に、八代ICから臨港線の上をバイパスが走り、港までつなげることで、八代港のポテンシャルは飛躍的に上げることが出来ます。この構想を軸に八代天草架橋建設の実現へと更につなげていきます。そのためのシンポジウムを開催します。

最後に、今年度は理念を共有できる仲間を増やし、会員のためになる同友会を目指して、対外的にも情報発信をしていきます。

八代の課題を解決し、経済的発展につながるように、皆さん一緒に頑張りましょう。

# 委員会活動方針

## 八代天草架橋建設促進委員会

委員長 三枝崎 能久

昭和60年、細川知事が熊本都市圏を90分で結ぶ90分構想を発表、八代・松島町間の自動車専用道路建設構想も発表され32年程経ちましたが、八代天草架橋構想の進展は厳しい状況です。(八代天草架橋構想の詳細は、同友会広報誌「鵬際120号」に掲載されております)

このように現時点では厳しい状況ですが、災害時対応の観点からも、宇土半島から天草2市1町へ至る陸路は、天草五橋などの橋梁を含む国道一本に依存しており、緊急輸送路の確保が必要不可欠な状況であります。また、県南地域には素晴らしい観光資源や農林水産物、産業の潜在能力があり、そして九州新幹線・高速道路などの高速交通網の結節点としての機能、アジアに向けた物流拠点としての八代港を擁する要衝としての発展可能性を最大化するためにも、八代天草架橋の早期実現に向けた取り組みを検討し、まずは熊本県計画となるような活動の活性化を図り、微力ながら貢献できればと考えております。

一年間どうぞ宜しくお願い致します。

## 妙見祭支援委員会

委員長 盛高 経博

「八代妙見祭のユネスコ無形文化遺産への登録」この千載一遇のチャンスを世界からの投資と受け止め、約3年前より登録に向けてロビー活動を行ってきました。

その間、国・県・市・保存振興会の各代表によるパネルディスカッション「八代サミット」を開催してユネスコ登録を活かす一手を考案しました。また、妙見祭を支える妙見人にスポットを当てた「どや顔コンテスト」の開催や、行政や経済団体等の9団体で中村市長を隊長に「八代妙見祭ユネスコ支援応援隊」を結成して活動してきました。

そして、昨年12月1日未明、ついに八代の宝である妙見祭が、ユネスコの無形文化遺産に登録され世界の宝として発信されました。登録直後の12月3日、妙見祭のユネスコ登録を盛大にお祝いして、登録を皆様の心に一生残る記念日にしたいという趣旨と、妙見祭は妙見さん(妙見宮)があつてこそ妙見さん(妙見祭)という思いで、八代神社(妙見宮)で開催した「八代妙見祭ユネスコ無形文化遺産登録 MEMORIAL FESTA～八代の宝から世界の宝へ!そして新たなステージへ!!～」では、沢山の皆様にユネスコ登録のご報告とお祝いが出来ました。

今こそ、八代の宝から世界の宝となった妙見祭を、地域活性化に活かして交流人口の増加に繋げて行く最も大切な一年間になると考えます。

その為の仕掛けづくりとして、ユネスコ支援応援隊との連携やSNS等のインターネットも活用して、

一万個を目標に「献灯運動」を行い、街中を提灯の灯りで一色になるよう推進していきます。

次に参道の入口に八代神社(妙見宮)の目印となる「鳥居」を建て、それをきっかけに町並みを整備して、「ユネスコに相応しい参道」になるよう運動展開を行っていきます。

それから、訪れた方々に喜ばれる「妙見祭土産」の開発に取り組み、それをお求めいただき観光客のおもてなしを推進していきます。

前年度に引き続き、「どや顔コンテスト」を開催して、妙見人を発掘して妙見祭を支える人々に更なる誇りを持っていただきます。また、新たな取り組みとしてFB等のSNSも活用して妙見人の幅広い発信を行います。

委員会メンバー始め、会員の皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。

## 活力ある地域づくり委員会

委員長 有馬 圭一郎

現在、八代市は大きな変革期にあると考えます。

県内観光産業においては、インバウンド強化による外国人観光客誘致は大きな期待と注目を集めています。

熊本県も海の玄関口として、八代港への大型クルーズ船入港を積極的に進めており、震災復興の意味でも熊本観光業の1つの柱になるはずです。

昨年度は、八代妙見祭がユネスコ無形文化遺産に登録され、今後、更に観光客の増加が見込まれます。

そこで当委員会は、新庁舎建設にスポットを当て、庁舎を起点とするコンパクトシティ作りを中心とする活力ある地域づくりを、八代経済開発同友会主導で他経済団体と連携し、行政を巻き込んだ例会を企画し、提言をしていきます。

委員会メンバーの皆さんは勿論、会員の皆様のご支援を宜しくお願いします。

## 会員交流拡大委員会

委員長 綿田 一角

- ・会員同士が参加して良かった、楽しかった、また次回も出席したい、といった気持ちで交流できる場を企画、提供していく。
- ・例会や懇親会委員会活動以外にも会員同士の交流の場を提案し、会員個人の同友会での参加意識、参加意義の向上に努める。
- ・会員拡大のためのオブザーバー情報の提供をいただき、実際に例会に参加してもらい、入会につながるように会員拡大の取り組みに貢献する。

## 八代未来創造戦略委員会

委員長 高崎 正

復興景気の到来、大型クルーズ船の大幅な寄港数

の増加及びそれに伴う海外企業の投資決定、港湾機能を飛躍的に向上させる大型ガントリークレーンの設置や市庁舎の建て替えなどなど、八代にはいま、100年に一度とも言えるビッグチャンスが訪れています。

九州の中心に位置しアジアに向けた南九州随一の国際貿易港「八代港」をはじめとして、国道3号、九州縦貫自動車道及び南九州西回り自動車道、並びに九州新幹線などの高速交通網等、日本有数の極めて恵まれた物流・人流インフラ群を今こそ最大限に活用しなければなりません。

そこで今年度、八代未来創造戦略委員会といたしましては、今後10年の八代の未来を思い描くために、これら既存のインフラ群とユネスコ無形文化遺産“妙見祭”や熊本復興特区の創設、八代港インターチェンジや八代・天草架橋の建設などの未来につながる“素財”を、有機的にリンクさせるための戦略を考えていきたいと思っております。

八代の未来を創造するために、その“礎”となる一年にできればと考えておりますので、委員会メンバーの皆さんはもちろんのこと、会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 情報発信委員会

### 委員長 平山 浩子

本年度は情報発信の役割・意義にまっすぐに向き合い、素直な立ち位置で、活動していきたいと思っております。

まず、だれに伝えたいのか？何を伝えたいのか？

会員のために、また八代市のために、役に立てるような情報・知ってほしい情報を、内向き・外向きに、同じ情報伝達ツールではなく、それぞれに適した方法で、きちんと、一人でも多くの方に伝えていきたいと考えています。

今年度の目標は、まず会員の皆様に同友会の活動をしっかりと周知していただきいろんな事業や活動に参加していただくことです。

また、対外的にも同友会の活動・存在意義を一人でも多くの方にお知らせすること、そして、知っていただくことです。

この目的達成のために、委員会一丸となり、それぞれの持ちうる英知を結集してやっていく所存です。

本年度一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

## 平成29年度定時総会

平成29年度八代経済開発同友会 新年度を迎え、定時総会が4月24日17:00より八代ホワイトパレスにて執り行われました。

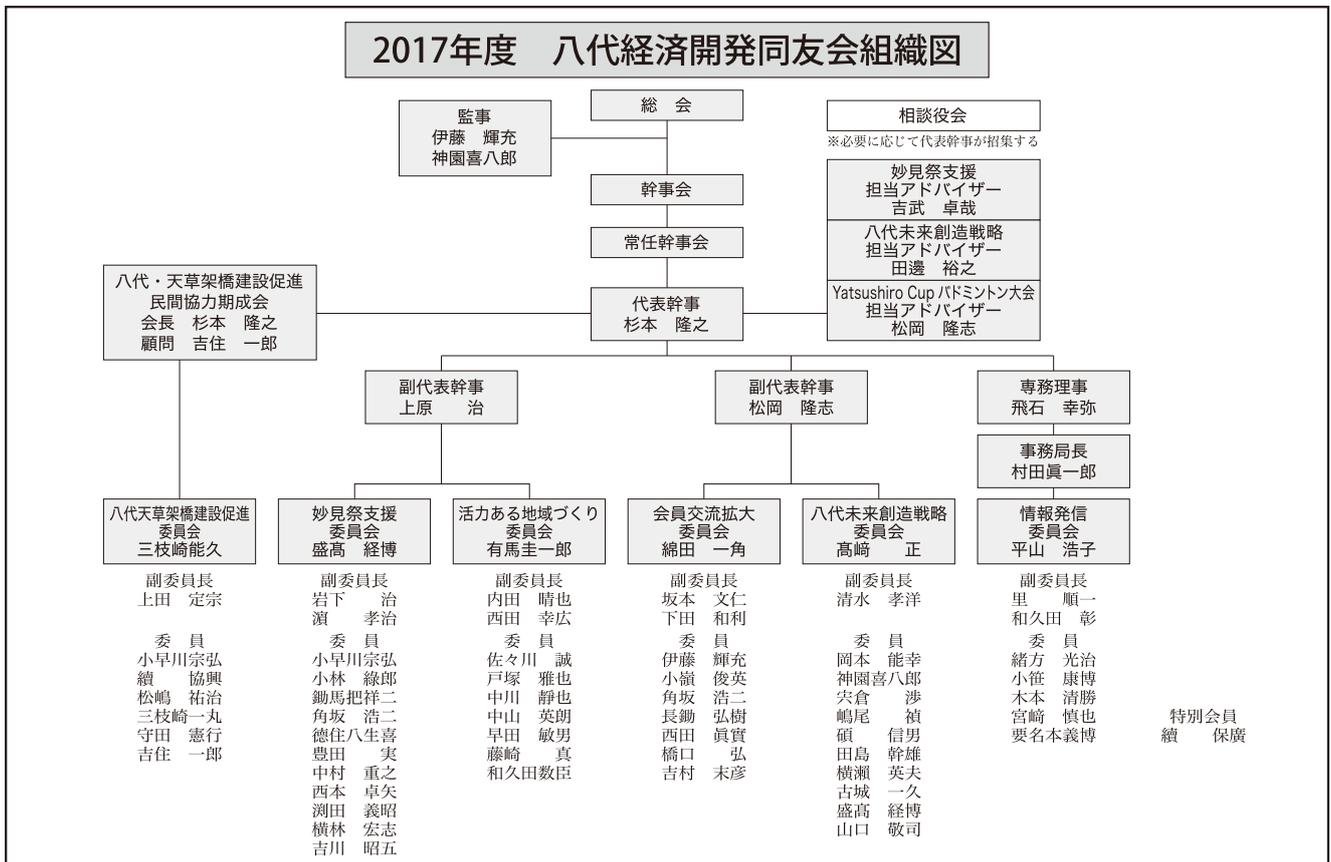


杉本代表幹事挨拶に始まり、前年度事業報告・今年度事業計画案・各報告および、各委員会より今年度の目標

が発表されました。

また、講演に八代市役所新庁舎建設課の方々を講師としてお迎えし、新庁舎の現況と構想についてご講演いただきました。

総会後の懇親会にて、八代市長をはじめ、八代市、八代商工会議所、八代商工会、八代青年会議所、県南広域本部、DMO八代各団体よりご来賓の方をお迎えし、八代の未来におおいに語り合い、大盛況のうちに幕を閉じた。



## 新入会員の紹介



**藤崎 真 会員** 39歳  
平成29年3月17日入会承認  
藤崎社会保険労務士事務所 代表  
趣味 インターネット、ブログ、  
畑仕事



**横瀬 英夫 会員** 56歳  
平成29年3月17日入会承認  
肥後銀行 八代支店 理事支店長  
趣味 ジョギング、読書



**西本 卓矢 会員** 46歳  
平成29年3月17日入会承認  
熊本第一信用金庫 八代支店 支店長  
趣味 キャンプ、プラモデル製作



**木本 清勝 会員** 51歳  
平成29年3月17日入会承認  
株式会社 通信館 常務取締役  
趣味 特になし

## 同友会会員企業名簿

No.	氏名	会社名	会社電話番号	No.	氏名	会社名	会社電話番号
1	有馬 圭一郎	(有)まもるほけん	35-4593	35	中村 重之	(有)ダイナックス	34-9277
2	伊藤 輝充	(有)あたらし屋旅館	38-0213	36	中山 英朗	(株)中山建設	33-5047
3	岩下 修	熊本中央信用金庫 八代支店	34-0211	37	長鋤 弘樹	(株)Passion	32-5509
4	上田 定宗	有限会社 上田電気商会	32-5261	38	西田 幸広	弁護士法人 Si-Law	62-8582
5	上原 治	上原税理士事務所	33-2106	39	西田 眞實	(有)にしだ	34-1534
6	内田 晴也	(株)カーライフ (有)内田自動車工業	33-2355	40	西本 卓矢	熊本第一信用金庫 八代支店	31-6211
7	緒方 光治	(有)緒方印刷所	32-3117	41	橋口 弘	(有)橋口商店	32-3055
8	岡本 能幸	太陽開発(株)	31-0558	42	濱 孝治	(株)濱大松園	33-5163
9	小笹 康博	(株)小笹建設	32-7410	43	早田 敏男	第一プロバン(株)	34-3583
10	神園 喜八郎	(有)神園交通	32-2121	44	平山 浩子	(有)OFFICE メセナ	32-7123
11	木本 清勝	(株)通信館	33-9300	45	藤崎 真	藤崎社会保険労務士事務所	090-2397-3867
12	小早川 宗弘	コム・スペース(株)	35-0888	46	淵田 義昭	(有)葵	32-4418
13	小林 緑郎	宗教法人 八代神社	32-5350	47	古城 一久	(株)藤永組	33-3167
14	小嶺 俊英	(株)エフ・イー・ティシステム セレクトロイヤル八代	34-1111	48	松岡 隆志	(株)ゼロワン	31-1101
15	坂本 文仁	(株)坂本食糧	53-9211	49	松嶋 祐治	(株)松島建設	33-1941
16	佐々川 誠	(有)エンゼル	43-1110	50	三枝崎 一丸	(有)なにわ	32-8145
17	里 順一	(株)フリーライフボックス	45-9868	51	三枝崎 能久	(株)スタジオ カツミ	33-1618
18	穴倉 渉	穴倉渉税理士事務所	33-3521	52	宮崎 慎也	クギヤ印刷(株)	34-2031
19	嶋尾 禎	熊本銀行八代支店	32-2103	53	村田 眞一郎	有限会社 まこと商会	37-1371
20	清水 孝洋	大熊本証券(株)八代支店	35-8484	54	守田 憲行	(株)出雲総業	33-0551
21	下田 和利	(有)下田青果生花部べんぎんや	34-2169	55	盛高 経博	盛高鍛冶刃物(株)	32-4643
22	杉本 隆之	杉本園製茶(株)	32-3316	56	山口 敬司	(株)ファミリー総合保険	39-7595
23	鋤馬把 祥二	熊日新聞西部販売(株)	34-5151	57	横瀬 英夫	肥後銀行 八代支店	32-3171
24	磯 信男	N T T 西日本 八代支店	34-6000	58	横林 宏志	(有)八代中央整備工場	34-7590
25	高崎 正	松木運輸(株)	37-3145	59	吉川 昭五	昭和工業(株)	33-4669
26	田島 幹雄	八代地域農業協同組合	35-3333	60	吉住 一郎	吉住酸素工業(株)	33-1105
27	田邊 裕之	資産総合鑑定	33-5411	61	吉武 卓哉	メディア(株)	33-4837
28	續 協典	(有)続プロパンガス商会	34-7473	62	吉村 末彦	看板のヨシムラ	37-1583
29	角坂 浩二	角坂設備(株)	33-2038	63	要名本 義博	八代ドライビングスクール	32-8135
30	徳澄 八生喜	(有)徳澄塗装	34-8535	64	和久田 彰	プラスワン美容室	33-0190
31	戸塚 雅也	東京海上日動火災保険(株)	35-3211	65	和久田 数臣	和久田建設(株)	32-5171
32	飛石 幸弥	八代グランドホテル	32-2111	66	綿田 一角	(株)八代美研	35-3785
33	豊田 実	(株)不知火建設	32-3384	67	続 保廣	(有)続プロパンガス商会	34-7473
34	中川 静也	学校法人八商学園中九州短期大学	33-5134				